

株式会社ジェイコム東京 すみだ・台東局

2014 年度 放送番組審議会 議事録

2014 年度 株式会社ジェイコム東京 すみだ・台東局 放送番組審議会は、2015 年 2 月 26 日(木)、すみだ・台東局で開催された。

<放送番組審議会委員> (五十音順)

ご出席

酒 井 孝 昌 様	高 橋 正 実 様
直 井 秀 之 様 (代理)	松 本 潔 様
平 井 千 枝 様 (代理)	

ご欠席

浅 野 美 恵 子 様

事業者側から営業の現況報告、J:COM チャンネルの報告があった。

【質疑応答・意見交換】

(来年度の特番予定)

委員 来年度の三社祭や浅草サンバカーニバルなど特番の予定をお聞きしたい。また新たなイベント中継もあれば伺いたい。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、墨田区では、“スポーツで町興し”の機運があるので、J:COM でも情報提供していただきたい。“音楽都市墨田”の一環で「第九コンサート」の中継や内閣府と連動した「食育大会」が墨田区で開催される。こちらの放送化も検討願いたい。

事業者 来年度は、特にスポーツ関連に力点を置いて番組数を増やしていきたい。

プロスポーツからアマチュアスポーツまで対象域は広げていく。地域の少年野球大会の取り組みやグループの専門チャンネル J-SPORTS で中継している高校バスケットの地方大会も予定している。

事業者 食育については、スカイツリーのソラマチにある「J:COM Wonder Studio」で何かしらのイベントを検討している。6 月 21、22 日開催の「食育大会」と合わせて、J:COM チャンネルでも彦摩呂出演のグルメ番組『街声！グルメランキング』を 6 月後半に“墨田で身体

に優しい食材”をテーマにした特集を予定している。テレビとイベントを連携した取り組みを検討している。

(TV デジタルへの切り替え案内)

委員 経営しているマンションの店子が、消極的でデジタルTVへの切り替えが進んでいない。どこの世帯が切り替わっているのか、分からない。

事業者 今年3月でデジアナ変換サービス放送が終了するため、2011年からずっとサービス終了期日とその後の対応についてご案内をしている。当社では訪問して説明しているが、なかなかお会いできない、もしくはご理解いただけていないお客様も多いのが事実である。このエリアは、集合住宅が7割以上を占めており、テナントと同居されている建物も多く、放送終了時には他エリアよりも問い合わせが多い可能性がある。店子へのお知らせは、確認のうえ、改めてご案内をさせていただく。

(地域出身者にこだわった人物紹介の視点)

委員 地域情報番組のコーナーにあった「匠の紹介」「校歌の紹介」は、全国に広げて欲しい。地域活性化の意識が高まるのではないかな。

下町のモノ作りの現場には、テレビで紹介されていない産業もある。そうした部分にもスポットを当ててもらいたい。番組が出来ることで、後継者問題の解決にもつながっていけばいい。

下町出身者で日本全国、世界で活躍している方は多い。現代の人だけでなく、江戸時代の職人も含め、一人ずつ順に紹介することも検討していただきたい。北斎以外の浮世絵師もほとんどが墨田区出身である。

事業者 地元出身者を切り口にしたコンセプトは、今の番組内でも参考とさせていただきたい。

(番組MCの交代)

委員 台東区広報番組のMCは、ツインテルより今のブラットの方が元気もあっていい。いい交代であったと思う。

事業者 ブラットに替わり、見た目も派手で女性ということもあってか、区民の方から声をかけていただく機会が増えており、認知度は上がってきている手ごたえを感じている。

(市民活動の情報提供)

委員 J:COMチャンネルには、市民活動の情報提供をしているが、「もっとセレクション」番組内でも数多く取り上げていただき有難い。

今後も一視聴者の立場を超えて、市民活動をされている方々の情報を取り上げていただけると有難い。番組を通じて、他団体の活動状況を知り得るということもある。

事業者 市民活動の情報提供は、制作サイドでもたいへん有難い。

市民団体や地元の職人たちはまだまだ紹介できておらず、広く話を伺いながら、今後の取材の参考とさせていただきたい。

（区民対象の学習講座拡充）

委員 J:COMが実施しているタブレット教室などの各種講座は、J:COM加入者のみならず、潜在的な視聴者も踏まえ、広く墨田区、台東区の住民対象にも生涯学習講座とも通じて出来ないかと思う。

事業者 パソコン教室は、10年以上、継続して実施している。

局では、地域で現役をリタイアされた方の教養や特技を生かし、区民の方々に教えていただく朗読教室なども行っている。参加者はまだ少ないが、例えば、朗読教室では月2回土曜日、この局舎で実施している。また、ここで習われた方が小さなお子さん向けに学校や児童館などで朗読会を展開している。

こうした輪を広げていきたいと考えている。このような活動からお力添えが出来れば、ご協力させていただきたい。

（番組のPR）

委員 番組を視ていない方々にも、どうPRするかが課題である。

町の中でも様々な形で番組PRが出来ればいい。

事業者 一例として、J:COMの営業車や電動自転車に番組ステッカーを貼って、町中を走っている。

（放送における「書き言葉」発言への苦言）

委員 一般論として、書き言葉をそのまま放送で話すのはとても気になる。

話し言葉で聞かせて欲しい。

（アクセント、イントネーションの変化）

委員 NHKでもアクセント、イントネーション自体が変わってきている。

事業者 NHKのアクセント辞典があり、これに準拠してMCは話しているが、どちらでもよしとする併記が増えている。

以上

